



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」
— 気付き、生かす —

若松中だより

千葉市立若松中学校
校報
第 27 号
令和 2年10月 6日

合唱コンクールに向けた練習を始めました

校長 古市 直彦

10月27日(火)に開催する予定の合唱コンクールに向けて、校内での練習を始めました。

- 練習の際には、必ずマスクを着用する。
- 教室でパート練習をする際にはできるだけ、壁に向かって声を出すようにする。
- ひと教室での合唱は、クラスの半数までとし、左右1m・前後2mはあけるようにする。

このようなガイドラインを設けての練習です。

その結果、多くの教室を必要とするため、練習できるクラスやパートが限られてしまい、毎日練習することができない状態です。例年より練習のスタート時期も遅くなってしまっています。しかし、その分、「限られた練習機会に集中して取り組もう！」という雰囲気が出てきているようです。先日、3年生のフロアで行われていた練習の様子を見てきました。練習が始まって間もないこともあり、音取りはまだまだこれから…といった感じではありましたが、声量の豊かさに驚きました。修学旅行に体育祭と大きな行事を成功させてきた3年生が、中学校生活最後の大きな行事となる合唱コンクールに向けて高い意気込みをもって取り組んでくれているんだと感じました。日常生活の中では大きな声で会話することも自粛が必要とされる「新しい生活様式」の中で、思いっきり声を出せること自体も嬉しいようです。

本番まで、あと3週間。

どんな合唱コンクールになるか楽しみになりました。

新型コロナウイルスの感染拡大状況にも配慮しながら、これからも練習をすすめて参りたいと思っています。



後期から朝読書を再開します

例年本校では、8時10分から10分間、朝読書を実施していました。本年度は給食配膳・下膳時の密集を避けるために、学年毎に10分ずつ3段階の時間差をつけたため、朝読書の時間がとれませんでした。学校生活を再開して約4ヶ月、子どもたちも給食時の流れを理解し、スムーズに動けるようになってきたため、時間差も5分ずつで対応できそうです。

そこで、後期学校生活が始まる10月13日(火)より、朝読書を再開します。

一般的に、朝読書には次のようなメリットがあるといわれています。

- 脳が活性化し出す朝に読書をすることで、集中力が上がり、本で得た知識を生かしやすい。



- ・脳が活性し出す朝に読書をすることで集中力が上がり、本で得た知識を生かしやすい。
- ・コミュニケーションやイメージの力もアップし、仕事力・学力も向上する。
- ・質のよい睡眠にもつながる。



これに加えて、学校における朝読書では次のような効果も期待できます。

- ・全員で静かに集中できる時間を作ることにより、落ち着いた雰囲気でも一日を開始できる。
- ・語彙力はもちろん、想像力や発想力が高まり、豊かな人間性の育成にもつながる。

朝読書用の本としては「小説」「歴史読み物」「エッセイ」等が適当で、「漫画類(学習漫画を含む)」「ゲーム攻略本」「クイズ本」「雑誌」等は不可としています。ご家庭で用意できない場合は、本校図書室で貸し出しもしておりますのでご利用ください。

朝読書開始の2分前には図書委員が着席を呼びかけます。それまでに荷物等をロッカーにしまって着席できるよう、余裕をもった登校にご家庭でもご協力ください。

千葉市総合体育大会 駅伝の部 開催

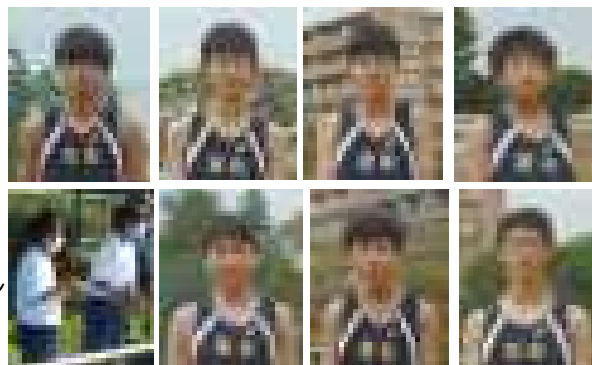
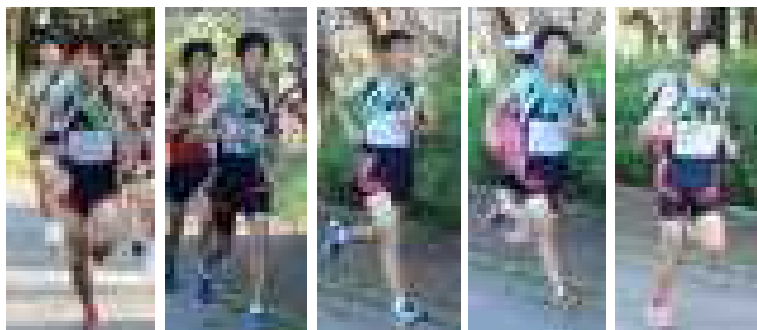
台風による降雨のため1週間延期となっていた、千葉市総合体育大会<駅伝の部>が、9月30日(水)に実施されました。密集・密接を避けるために市内の中学校を午前と午後に2分割し、無観客での開催となりました。

本校からは、希望者を募って編成した男子チームが参加しました。

当日、引率をした_____先生(保健体育主任)からは、帰校後、次のような報告を受けました。

昨年、経験しているメンバーも多く、緊張感を持ちながらも良い雰囲気に参加できました。1年生も荷物運びや記録測定などで、自分の役割を理解しながら行動・サポートしてくれました。チーム一丸となって取り組むことができました。

結果は、午後の部で4位！ レース中に負傷してしまった生徒もおりましたが、それでも「若松中の襷」をつないでくれた、堂々の敢走・完走でした。



第2回進路説明会について

10月21日(水)に、本年度2回目の進路説明会を行います。今回も、密を避けるために体育館ではなく普通教室16部屋に分散し、3年生の保護者の方に限り、放送で実施させていただきます。1~2年生の保護者の皆様にも資料は差し上げられますので、ご希望の方は、10月16日(金)までにお子様を通して担任までお申し出ください。

冬服への移行について

過日お知らせしましたように、現在は冬服への移行期間です。本年度は、内側に着る物の色指定をなくして「華美でない物」とし、生徒の判断に任せる部分を増やしています。適切な判断で、適切に服装を整えて学校生活を送ってくれるだろうと期待しています。

また、11月以降は冬服での通学となりますが、制服での通学に戻すか、ジャージ等での通学を続けるか、現在検討中です。ご意見のある保護者の方は、遠慮なくお寄せ下さい。

(担当…教頭：_____ ☎043-232-6125)

お知らせ